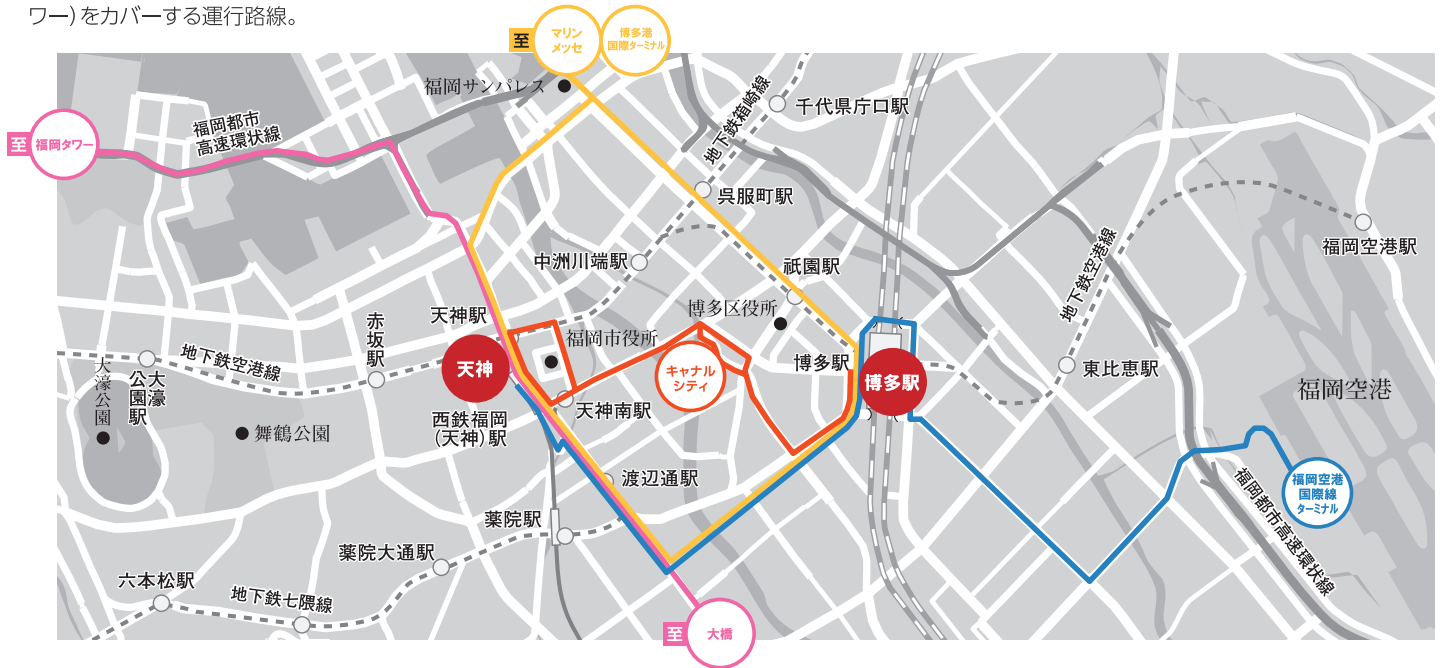


各路線および利用者特徴

フクオカ・バスビジョン搭載車両は、福岡の都市拠点である「天神」「博多駅」間及び交通国際ターミナル(空港・港)や観光レジャーエリア(マリンメッセ、福岡タワー)をカバーする運行路線。



W系統バス



連節バス

■W系統バス(西鉄大橋駅～渡辺通～天神～都市高速～福岡タワー等) 渡辺通り幹線バス。平日は通勤通学利用が約半数を占める、生活路線。

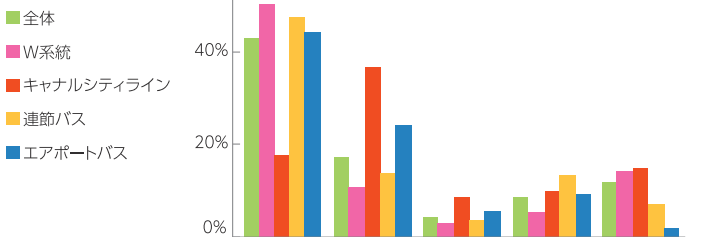
■チャンネルシティライン(天神～チャンネルシティ～博多駅前) ショッピングでの利用が多い。

■連節バス(天神～博多駅前～ウォーターフロント地区 循環) 平日は通勤・通学が最も多いが、休日になるとレジャー・娯楽での利用が際立つ。

■エアポートバス(天神・博多駅～福岡空港国際線ターミナル) 利用者の約7割が外国人。

主な利用目的

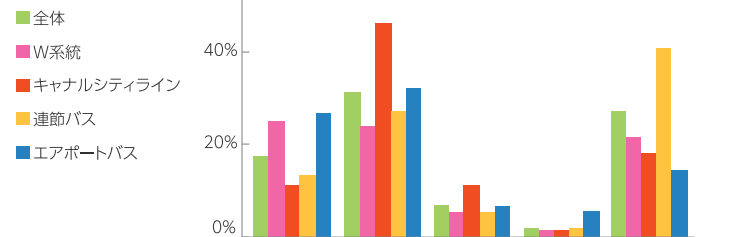
平日



	通勤・通学	ショッピング	観光	ビジネス	レジャー・娯楽
全体	43.0	17.3	4.2	8.5	11.9
W系統	50.5	10.7	2.8	5.3	14.2
チャンネルシティライン	17.9	36.8	8.5	10.0	14.9
連節バス	47.6	13.8	3.5	13.4	7.1
エアポートバス	44.4	24.1	5.6	9.3	1.9

※全体より5%以上 高い 低い

休日



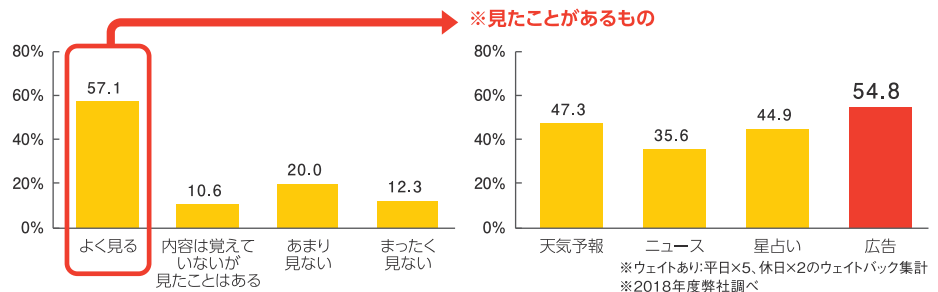
	通勤・通学	ショッピング	観光	ビジネス	レジャー・娯楽
全体	17.5	31.3	6.8	1.9	27.3
W系統	25.0	24.0	5.2	1.4	21.5
チャンネルシティライン	11.3	46.3	11.3	1.3	18.2
連節バス	13.4	27.3	5.2	1.9	40.7
エアポートバス	26.7	32.2	6.7	5.6	14.4

※全体より5%以上 高い 低い

※利用目的は上位5位まで ※2018年度弊社調べ

フクオカ・バスビジョン接触状況

「よく見る」が57.1%と突出しており、「内容は覚えていないが見たことはある」も含めた接触率は約7割。「よく見る」人が見たことがあるコンテンツについては、「広告」が多い。



※ウェイトあり:平日×5、休日×2のウェイトバック集計 ※2018年度弊社調べ